

1 研究題目

関節リウマチ (RA): SETOUCHI-RAレジストリの構築

2 研究の対象

当院で治療中の関節リウマチ患者

3 研究目的

RA治療薬の有効性と安全性について、介入を行わない前向き観察研究・後方視的疫学研究を行い、RA患者の特に注目すべき有害事象の発現率や治療薬の有効性を規定する背景因子を分析する。

さらに、治療開始後の診察時に、登録した全員に対して、疾患活動性の変化、対象治療薬の継続の有無、併存症、合併症等の診療情報を追跡調査する。

4 研究期間

臨床倫理委員会で承認後から

5 研究に用いる試料・情報の種類

症例固有番号、RA初診日、RA診断日、性別、身長、体重、BMI、RA家族歴、重症度、併存症、既往歴、疾患活動性、治療内容、血液検査・X線結果等

6 研究責任者

医師 長洲 晶子